

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		ひとり親家庭等福祉推進事業		課名	子育て支援課	事業No.	103
				会計	一般会計		
主要区分		主		記号			
				計画等名称			
戦略計画		主		記号	6	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
				計画等名称			
分野別計画		主		記号			
				計画等名称			
法令・例規等		主		記号	高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱 自立支援教育訓練給付金事業支給要綱		
				計画等名称	母子・父子並びに寡婦福祉法		
事業目的		対象		記号	母子・父子・寡婦家庭、女性および相談者		
				計画等名称	ひとり親家庭の福祉の増進を図る。ひとり親家庭の母、父の自立を図る。女性の福祉の維持。相談者の心豊かな人づくりを支援		

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)						
		<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭が自立し、生活の安定を図るため、母子父子自立支援員及び相談員による相談支援を実施しました。 飯田市ひとり親家庭福祉会が実施する学習支援事業及び交流事業に対する補助金を交付しました。 ひとり親の安定した所得の確保により、安定した生活を実現するため、就業に必要な高等技能資格の取得者に対して支援金を給付しました。 DV被害により支援措置を必要とする母子の安心・安全な自立生活を実現するために、女性相談員及び関係機関が連携し、母子の意向に沿った支援を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員 ひとり親家庭福祉一般経費 ひとり親家庭福祉会事業補助金 ひとり親家庭ファミリーサポート利用補助金 死別母子父子家庭慰謝激励見舞金 母子家庭自立支援費給付金 母子家庭高等技能訓練費給付金 母子生活支援施設入所負担金 女性相談一般経費 過年度国庫補助返還金 その他の経費 	5,653	701	225	64	240	153	2,046	944	14	1,374

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	自立支援教育訓練支給件数	件	1	2						
	高等職業訓練促進給付金支給件数	件	1	2						
	ひとり親家庭学習支援の登録児童数	人	25	15						
	母子生活支援施設措置件数	世帯	1	1						
	女性相談件数	件	250	244						

3年度決算(千円)	予算額		14,294		特定財源内訳及び補正事項					
	決算額		11,414		(国) 母子家庭自立支援事業補助金 (3/4) 1,875千円					
財源の状況	国庫支出金	3,788	(国) 婦人保護事業補助金 (1/2) 1,166千円							
	県支出金	235	(国) 母子生活支援施設措置費負担金 (1/2) 747千円							
	地方債	0	(県) 母子生活支援施設措置費負担金 (1/4)							
	その他	4	(そ) 母子生活支援施設措置費負担金 (利用者分)							
	一般財源	7,387								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	3	1	3	6,853	5,653	会計年度任用職員人件費
2	1	3	2	3	10	1	1,988	1,230	ひとり親家庭福祉一般経費
3	1	3	2	3	10	2	1,820	1,263	母子生活支援施設措置費
4	1	3	2	3	10	3	3,407	3,106	母子家庭自立支援給付事業費
5	1	3	2	3	11	2	226	162	女性相談事業費
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> 窓口寄せられる相談は、離婚前相談、ひとり親の生活相談、配偶者からの暴力や暴言などのDV相談をはじめ、人間関係、職場におけるパワハラなど、様々な内容に渡ります。 相談者が問題を解決するための糸口となる情報の提供や適切な助言が行えるよう、相談支援スタッフには幅広い知識の習得や専門分野だけに留まらない情報の収集が必要となってきています。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い相談に対応するために、相談支援スタッフの絶え間ないスキルアップが重要となります。 ひとり親等が同じ境遇にある仲間から、必要な情報を得られることも多いことから、飯田市ひとり親福祉会が安定的に運営され、交流事業や学習支援が活発に行われることが大切です。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援スタッフに求められる幅広い知識の習得のため、県等が実施する研修会へ参加しスキルアップを目指します。 ひとり親家庭福祉会によるひとり親家庭等の児童を対象とした学習支援事業や各種事業に対して補助を実施します。 引き続き、相談者に寄り添った丁寧な相談支援を実施します。